



# 補習校だより

平成25年度 第18号

平成25年9月7日発行

マイアミ補習校

校長 永井 晋

事務所 305-406-0050

校長携帯 917-521-5768

ホームページ [miamihoshuko.org](http://miamihoshuko.org)

E-mail [hoshuko@bellsouth.net](mailto:hoshuko@bellsouth.net)

## アメリカと日本

校長 永井 晋

先日、コンタクトレンズを新調しました。私は高校の頃からハードコンタクトを使用しています。今時、ハード?と思われるかもしれませんが。実は日本でもソフトコンタクトに変えようとしたことがあります。しかし、目医者は「ハードが入るのに、なぜソフトにするのですか。ハードの方が目にずっといいですよ。」と言いました。私は素人考えで、ソフトの方が目に良さそうな気がしての来院でしたので、理由を尋ねたところ、「ハードは目にゴミが入ると痛くなるので、一度コンタクトを外してゴミを洗ってからつけ直す。でも、ソフトは目にゴミが入りっぱなしになる。」とのことでした。意外でしたが納得の答えでした。

ところが、アメリカの目医者は「まだハードなんて使ってるの?早くソフトに変えるか、レイシックを受けなさい。」とのこと。「でも」と日本の医者のお話をすると「そんなことないわよ」と笑われました。私はハードの付け心地の方が好きなので、無理を言ってハードを購入しましたが、どちらの言うことが正しいのか未だに分かりません。

このようにコンタクトレンズ一つとっても日本と違います。違いを挙げればキリがありません。もちろん現地校と補習校も全く違います。ここはマイアミですので南米色が強く、他の地域のアメリカとも違います。日本から来たばかりの子供たちはいろいろなことに戸惑うに違いありません。補習校がそんな子供たちの助けになればいいなと思います。世界中どこでも、言葉や文化や習慣の違いはあれど、人間の本质は変わらないと信じています。



先週の避難訓練の様子